



令和7年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

令和7年2月7日

上場会社名 栗林商船株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9171 URL <https://www.kuribayashishosen.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 栗林 宏吉
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経営管理本部長 (氏名) 栗林 広行 (TEL) 03-5203-7982
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 令和7年3月期第3四半期の連結業績(令和6年4月1日~令和6年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
7年3月期第3四半期	40,675	9.5	2,602	71.5	3,083	60.2	1,934	46.4
6年3月期第3四半期	37,144	△2.9	1,517	△31.5	1,924	△24.1	1,321	△25.1

(注) 包括利益 7年3月期第3四半期 4,401百万円(61.1%) 6年3月期第3四半期 2,731百万円(70.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
7年3月期第3四半期	153.18	—
6年3月期第3四半期	104.05	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
7年3月期第3四半期	80,432	33,957	37.7
6年3月期	77,932	29,796	33.9

(参考) 自己資本 7年3月期第3四半期 30,295百万円 6年3月期 26,440百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
6年3月期	—	0.00	—	12.00	12.00
7年3月期	—	0.00	—		
7年3月期(予想)				12.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 令和7年3月期の連結業績予想(令和6年4月1日~令和7年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	52,000	6.4	2,600	69.6	3,100	50.4	1,900	13.5	150.47

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	7年3月期3Q	12,739,696株	6年3月期	12,739,696株
② 期末自己株式数	7年3月期3Q	159,417株	6年3月期	66,327株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	7年3月期3Q	12,626,824株	6年3月期3Q	12,696,152株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9
(収益認識関係)	9
(重要な後発事象)	10
3. 補足事項	11
(1) 最近における四半期毎の業績の推移(連結)	11

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間における日本経済は、実質賃金のマイナス基調が続く物価高の影響はあるものの、雇用は改善し、消費を中心に緩やかな回復の動きがみられます。

海外においては、米国では減速懸念がある中、個人消費を中心とした国内需要に支えられて緩やかな成長が続き、欧州では政策金利の継続的な引き下げや賃金の上昇により、インフレ率が鈍化しています。中国では輸出が堅調に推移しているものの、消費が弱く足踏みが続いております。

このような経済情勢の中で当社グループは、海運事業においては、未だ少ないながらも2024年問題によるモーダルシフト需要増、国内インバウンド消費増により貨物の荷動きが引き続き好調に推移しました。更に自助努力で省エネ運航を継続的に行った結果、運航コストも減少し、増収、増益となりました。近海航路においては、中国経済の回復が遅れているものの、若干の市況の回復、効率配船により増収、増益となりました。

ホテル事業においては、インバウンドを中心に入り込みが好調に推移し、単価の上昇も続いたことから、物価高等による経費の増加はあったものの、増収・増益となりました。

不動産事業においては概ね順調に推移しております。

以上の結果、売上高が前年度に比べて35億3千万円増(9.5%増)の406億7千5百万円、営業利益が前年度に比べて10億8千5百万円増(71.5%増)の26億2百万円、経常利益が前年度に比べて11億5千9百万円増(60.2%増)の30億8千3百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益が前年度に比べて6億1千3百万円増(46.4%増)の19億3千4百万円となりました。

セグメントの状況は、以下のとおりであります。

(海運事業)

北海道定期航路においては、北海道発のスポット案件及び北海道向けの建設資材をトレーラーで効率的に輸送出来ました。また、紙製品の減少はあったものの国内の海上モーダルシフト機運も徐々に高まり、一般雑貨の他、商品車両輸送の需要も増加し増収・増益となりました。近海航路においては、三国間定期航路の貨物の荷動きは鈍いものの、東南アジアからウッドペレット等の貨物の獲得、効率配船により増収、増益となりました。

これらの結果、売上高は前年度に比べて34億1千9百万円増(10.0%増)の376億4千5百万円、営業費用が前年度に比べて22億4千4百万円増(6.8%増)の354億1千4百万円、営業利益は前年度に比べて11億7千4百万円増(111.2%増)の22億3千万円となりました。

(ホテル事業)

欧米を中心とした個人旅行者が好調で、単価の上昇も続いたことから、売上高は前年度に比べて1億1千4百万円増(6.5%増)の18億6千7百万円、営業費用は人手不足を起因とする外注費や物価上昇に伴い諸経費が増加したことから9千8百万円増(6.1%増)の17億1千万円、営業利益は前年度に比べて1千6百万円増(11.5%増)の1億5千7百万円となりました。

(不動産事業)

前年度と同様に順調に推移し、売上高は前年度に比べて0百万円増(0.1%増)の5億円、営業費用が前年度に比べて3百万円増(1.3%増)の2億9千3百万円、営業利益は前年度に比べて3百万円減(1.6%減)の2億6百万円となりました。

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

当第3四半期末の資産の残高は、現金及び預金、売掛金や投資有価証券が増加したこと等により、前期末に比べて25億円増加の804億3千2百万円となりました。

負債の残高は、長期借入金や長期未払金が増加したこと等により、前期末に比べて16億6千万円減少の464億7千5百万円となりました。

純資産の残高は、利益剰余金が増加したこと等により、前期末に比べて41億6千万円増加の339億5千7百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

海運事業においては貨物の荷動きが好調に推移し、ホテル事業においてもインバウンド需要が伸びていること、受取配当金の増額等から前回予想を上回る見込みであり、令和6年11月8日に公表いたしました令和7年3月期通期の業績予想について、下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

令和7年3月期通期の連結業績予想数値の修正（令和6年4月1日～令和7年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	51,000	1,800	2,400	1,400	110.47
今回発表予想(B)	52,000	2,600	3,100	1,900	150.47
増減額(B)-(A)	1,000	800	700	500	—
増減率(%)	2.0%	44.4%	29.2%	35.7%	—

(注) 上記予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (令和6年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (令和6年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,646,974	12,703,703
受取手形、売掛金及び契約資産	8,035,948	8,646,361
有価証券	151,561	163,063
商品及び製品	47,220	58,952
原材料及び貯蔵品	293,121	361,356
仕掛品	3,013	241
未収入金	309,586	71,580
その他	915,488	963,175
貸倒引当金	△970	△1,223
流動資産合計	22,401,945	22,967,211
固定資産		
有形固定資産		
船舶	36,302,906	36,512,108
減価償却累計額	△17,123,446	△18,599,408
船舶（純額）	19,179,460	17,912,700
建物及び構築物	24,945,864	25,038,306
減価償却累計額	△19,230,639	△19,532,735
減損損失累計額	△2,186	△2,186
建物及び構築物（純額）	5,713,038	5,503,385
機械装置及び運搬具	11,779,984	12,171,410
減価償却累計額	△10,674,403	△10,886,571
機械装置及び運搬具（純額）	1,105,581	1,284,839
土地	10,165,006	10,165,006
リース資産	1,491,378	1,432,698
減価償却累計額	△799,262	△766,319
リース資産（純額）	692,115	666,378
建設仮勘定	-	42,511
その他	2,741,423	2,807,153
減価償却累計額	△2,388,731	△2,336,448
その他（純額）	352,692	470,704
有形固定資産合計	37,207,895	36,045,526
無形固定資産		
借地権	1,028,388	1,028,388
ソフトウェア	136,088	111,842
のれん	48,013	36,010
その他	49,506	39,489
無形固定資産合計	1,261,997	1,215,731
投資その他の資産		
投資有価証券	15,805,974	19,012,165
長期貸付金	2,027	1,508
繰延税金資産	386,866	298,007
保険積立金	472,417	508,572
その他	425,591	416,916
貸倒引当金	△33,711	△33,711
投資その他の資産合計	17,059,165	20,203,458
固定資産合計	55,529,059	57,464,716

(単位：千円)

	前連結会計年度 (令和6年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (令和6年12月31日)
繰延資産		
社債発行費	1,289	627
繰延資産合計	1,289	627
資産合計	77,932,293	80,432,554
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,670,345	6,170,500
短期借入金	2,050,000	1,930,000
1年内返済予定の長期借入金	3,157,035	2,585,678
1年内期限到来予定のその他の固定負債	1,169,468	1,169,871
1年内償還予定の社債	40,000	400,000
リース債務	234,770	202,634
未払法人税等	335,403	521,483
賞与引当金	470,412	181,359
その他	1,311,456	1,872,687
流動負債合計	15,438,892	15,034,216
固定負債		
社債	400,000	-
長期借入金	12,072,451	11,105,446
長期末払金	12,740,898	11,868,099
リース債務	559,328	551,465
繰延税金負債	3,453,686	4,404,255
役員退職慰労引当金	438,690	467,625
退職給付に係る負債	2,702,402	2,766,508
負ののれん	39,114	11,445
その他	290,313	266,323
固定負債合計	32,696,885	31,441,169
負債合計	48,135,777	46,475,385
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,215,035	1,215,035
資本剰余金	1,281,078	1,285,644
利益剰余金	17,020,378	18,802,506
自己株式	△44,994	△116,422
株主資本合計	19,471,497	21,186,764
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,969,266	9,108,974
その他の包括利益累計額合計	6,969,266	9,108,974
非支配株主持分	3,355,752	3,661,430
純資産合計	29,796,516	33,957,168
負債純資産合計	77,932,293	80,432,554

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 令和5年4月1日 至 令和5年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 令和6年4月1日 至 令和6年12月31日)
売上高	37,144,848	40,675,621
売上原価	29,735,606	31,841,031
売上総利益	7,409,241	8,834,589
販売費及び一般管理費	5,891,906	6,231,719
営業利益	1,517,335	2,602,870
営業外収益		
受取利息	132	5,794
受取配当金	385,784	505,242
助成金収入	32,770	24,560
負ののれん償却額	28,576	27,669
持分法による投資利益	17,526	19,393
受取保険金	13,680	18,038
その他	152,502	119,117
営業外収益合計	630,974	719,816
営業外費用		
支払利息	205,176	222,360
その他	18,470	16,639
営業外費用合計	223,647	239,000
経常利益	1,924,662	3,083,685
特別利益		
固定資産処分益	17,450	30,715
投資有価証券売却益	-	6,687
受取保険金	133,044	-
保険解約返戻金	1,653	180
特別利益合計	152,149	37,583
特別損失		
固定資産処分損	1,764	8,976
投資有価証券評価損	1,407	925
その他	387	79
特別損失合計	3,560	9,982
税金等調整前四半期純利益	2,073,251	3,111,286
法人税、住民税及び事業税	559,218	851,276
法人税等調整額	17,280	64,276
法人税等合計	576,498	915,552
四半期純利益	1,496,753	2,195,733
非支配株主に帰属する四半期純利益	175,735	261,525
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,321,018	1,934,208

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 令和5年4月1日 至 令和5年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 令和6年4月1日 至 令和6年12月31日)
四半期純利益	1,496,753	2,195,733
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,234,772	2,206,086
その他の包括利益合計	1,234,772	2,206,086
四半期包括利益	2,731,526	4,401,820
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,523,987	4,073,916
非支配株主に係る四半期包括利益	207,539	327,903

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

I 前第3四半期連結累計期間(自 令和5年4月1日 至 令和5年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注1)	調整額 (注2)	四半期連結損益 計算書計上額 (注3)
	海運事業	ホテル事業	不動産事業	計			
売上高							
外部顧客への売上高	34,015,240	1,743,119	432,838	36,191,198	953,649	—	37,144,848
セグメント間の内部 売上高又は振替高	211,179	10,409	66,820	288,409	50	△288,459	—
計	34,226,420	1,753,528	499,658	36,479,607	953,699	△288,459	37,144,848
セグメント利益	1,055,915	140,946	209,451	1,406,313	111,023	△1	1,517,335

(注) 1. その他の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、青果物卸事業を含んでおります。

2. 調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 令和6年4月1日 至 令和6年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注1)	調整額 (注2)	四半期連結損益 計算書計上額 (注3)
	海運事業	ホテル事業	不動産事業	計			
売上高							
外部顧客への売上高	37,377,730	1,855,440	432,693	39,665,864	1,009,757	—	40,675,621
セグメント間の内部 売上高又は振替高	267,824	12,275	67,329	347,428	33	△347,461	—
計	37,645,554	1,867,715	500,022	40,013,293	1,009,790	△347,461	40,675,621
セグメント利益	2,230,556	157,103	206,060	2,593,720	9,152	△2	2,602,870

(注) 1. その他の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、青果物卸事業を含んでおります。

2. 調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額及び負ののれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 令和5年4月1日 至 令和5年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 令和6年4月1日 至 令和6年12月31日)
減価償却費	2,282,797千円	2,557,109千円
のれんの償却額	12,003千円	12,003千円
負ののれんの償却額	28,576千円	27,669千円

(収益認識関係)

前第3四半期連結累計期間(自 令和5年4月1日 至 令和5年12月31日)

(1)収益の分解

当社グループは、顧客との契約から生じる収益を顧客との契約に基づき、主要な財又はサービスのライン別に分解しております。これらの売上収益とセグメント収益との関連は、以下のとおりです。

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計
	海運事業	ホテル事業	不動産事業		
国内輸送	23,488,860	—	—	—	23,488,860
国内フェリー	3,093,661	—	—	—	3,093,661
国内貸船	1,122,525	—	—	—	1,122,525
国外輸送	1,123,425	—	—	—	1,123,425
港湾荷役	2,644,897	—	—	—	2,644,897
倉庫	1,123,391	—	—	—	1,123,391
その他海運サービス	1,418,478	—	—	—	1,418,478
ホテル業サービス	—	1,511,102	—	—	1,511,102
ホテル業物販	—	197,066	—	—	197,066
ホテル業その他サービス	—	34,950	—	—	34,950
その他	—	—	—	953,649	953,649
顧客との契約から生じる収益	34,015,240	1,743,119	—	953,649	36,712,009
その他の収益(注2)	—	—	432,838	—	432,838
外部顧客への売上高	34,015,240	1,743,119	432,838	953,649	37,144,848

(注)1. その他の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、青果物卸事業を含んでおります。

2. その他の収益は、企業会計基準第13号「リース取引に関する会計基準」に基づく不動産賃貸収入です。

3. グループ会社間の内部取引控除後の金額を表示しております。

当第3四半期連結累計期間（自 令和6年4月1日 至 令和6年12月31日）

（1）収益の分解

当社グループは、顧客との契約から生じる収益を顧客との契約に基づき、主要な財又はサービスのライン別に分解しております。これらの売上収益とセグメント収益との関連は、以下のとおりです。

（単位：千円）

	報告セグメント			その他 (注1)	合計
	海運事業	ホテル事業	不動産事業		
国内輸送	26,031,020	—	—	—	26,031,020
国内フェリー	3,362,580	—	—	—	3,362,580
国内貸船	1,140,389	—	—	—	1,140,389
国外輸送	1,554,579	—	—	—	1,554,579
港湾荷役	2,643,960	—	—	—	2,643,960
倉庫	1,219,661	—	—	—	1,219,661
その他海運サービス	1,425,538	—	—	—	1,425,538
ホテル業サービス	—	1,637,968	—	—	1,637,968
ホテル業物販	—	189,404	—	—	189,404
ホテル業その他サービス	—	28,068	—	—	28,068
その他	—	—	—	1,009,757	1,009,757
顧客との契約から生じる収益	37,377,730	1,855,440	—	1,009,757	40,242,928
その他の収益（注2）	—	—	432,693	—	432,693
外部顧客への売上高	37,377,730	1,855,440	432,693	1,009,757	40,675,621

（注）1. その他の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、青果物卸事業を含んでおります。

2. その他の収益は、企業会計基準第13号「リース取引に関する会計基準」に基づく不動産賃貸収入です。

3. グループ会社間の内部取引控除後の金額を表示しております。

（重要な後発事象）

該当事項はありません。

3. 補足事項

(1) 最近における四半期毎の業績の推移(連結)

令和7年3月期

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	自 令和6年4月1日 至 令和6年6月30日	自 令和6年7月1日 至 令和6年9月30日	自 令和6年10月1日 至 令和6年12月31日	自 令和7年1月1日 至 令和7年3月31日
	百万円	百万円	百万円	百万円
売上高	12,802	13,816	14,056	
営業利益	377	1,020	1,204	
経常利益	583	1,027	1,473	
税金等調整前四半期純利益	589	1,036	1,484	
親会社株主に帰属する四半期純利益	323	656	954	
1株当たり四半期純利益	円 25.52	円 51.99	円 75.86	円
	百万円	百万円	百万円	百万円
総資産	78,357	78,830	80,432	
純資産	31,403	31,666	33,957	

令和6年3月期

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	自 令和5年4月1日 至 令和5年6月30日	自 令和5年7月1日 至 令和5年9月30日	自 令和5年10月1日 至 令和5年12月31日	自 令和6年1月1日 至 令和6年3月31日
	百万円	百万円	百万円	百万円
売上高	11,783	12,463	12,897	11,741
営業利益又は営業損失(△)	△60	670	907	16
経常利益	147	711	1,065	136
税金等調整前四半期純利益	149	719	1,204	631
親会社株主に帰属する四半期純利益	33	493	794	352
1株当たり四半期純利益	円 2.63	円 38.89	円 62.68	円 27.83
	百万円	百万円	百万円	百万円
総資産	71,049	72,521	71,711	77,932
純資産	25,454	26,563	27,065	29,796